

令和6年度スポーツ産業の成長促進事業
「スポーツ×テクノロジー活用推進事業
((2) スポーツ団体のビジネス拡大にむけたDX等推進支援及び人材調
査事業) 」
審 査 基 準

I 採択案件の決定方法

提案された企画について審査を行い、原則として予算の範囲内で各評価項目の得点が高いものについて採択案件に決定する。採択件数は公募時点の予定件数であり、審査委員会の決定により増減する場合がある。

II 審査方法

受託を希望する団体から提出された企画提案書等に基づき、スポーツ庁に設置された技術審査委員会において書類選考を実施する。また、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料の提出を求めることもある。

III 評価方法

評価は企画提案ごとにそれぞれ「絶対評価」にて行うものとする。下記の評価項目及び評価基準に基づき、技術審査専門員が各々評価した結果の合計を平均したものを当該提案者の得点とする。なお、評価得点が40点に満たない場合は不合格とする。

[評価項目]

1 事業実施主体に関する評価

- (1) 事業実施・事業管理に必要な人員・組織体制が整っていること。
- (2) 事業を実施するための適切な財政基盤、経理能力を有していること。
- (3) 事業を円滑に遂行するために、実施体制に工夫がなされていること。
- (4) 事業を適切に遂行するために必要な実績・ノウハウ等を有していること。
- (5) 事業の成果を最大化するために必要なスポーツ産業、ビジネス全般の知識・ネットワークを有すること。

2 事業内容に関する評価

- (1) 公募要領で定める事業内容について全て提案され、実現性・妥当性があること。
- (2) ビジネス拡大支援にあたり、プロジェクトの企画・運営、採択事業へ実装に係る人的・資金的支援等について具体的かつ効果的な提案がなされていること。
- (3) 申請スポーツ団体に対しての相談窓口対応、申請に対しての評価基準の設計等、具体的かつ効果的な提案がなされていること。
- (4) 支援対象となるスポーツ団体の候補及び候補先のスポーツ団体が抱える課題が記載されており、選定後課題の深堀やテーマ策定を支援するための具体的な提案がなされていること。
- (5) 事務局支援の能力を有することがわかる過去の具体的な実績等が記載されていること。また、具体的な事務局支援方法について提案がなされていること。
- (6) 進捗管理するプロジェクトマネージャーは、プロジェクト管理能力を有することがわかる過去の具体的な実績等が記載されていること。また、具体的な進捗管理方法について提案がなされていること。

- (7) ビジネス拡大支援を適切にアドバイスできるノウハウの保有及び有識者（メンター）とのネットワーキングがあり、具体的かつ効果的な活用方法の提案がなされていること。
- (8) 人材活用促進調査にあたり、具体的な調査方法が提案されていること。
- (9) 事業の手順・スケジュールが具体的かつ合理的であること。
- (10) 妥当な経費が示されていること。また、スポーツ団体の課題を解決することができる適切な支援金額が記載されていること。
- (11) 成果報告書の具体的なイメージが示されており、読み手に取って理解しやすい計画書、報告書、事例集等の作成が期待できるものであること。また、中間報告会及び、成果報告会等の開催内容が具体的に提案されていること。

3 その他

(1) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価

- ・ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有していること。

(2) 障害者支援等の取組に関する評価

- ・協議会等の会議を開催するにあたり、車いす等での参加が可能となるよう施設面で配慮を行うこと。

[評価基準]

- 1 「1 事業実施主体に関する評価」及び「2 事業内容に関する評価」に係る評価基準以下の評価基準により5段階評価を行う。

大変優れている = 5点	優れている = 4点	普通 = 3点
やや劣っている = 2点	劣っている = 1点	

2 「3 (1) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価」に係る評価基準

以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。なお、内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を受けている外国法人については、相当する各認定等に準じて評価する。

○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定・プラチナえるぼし認定）等

- ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。） = 1. 5点
- ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。） = 2. 5点
- ・認定段階3 = 3. 0点
- ・プラチナえるぼし認定企業 = 4. 5点
- ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が100人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ） = 1. 0点

○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・トライくるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）

- ・くるみん認定①（平成29年3月31日までの基準）（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の次世代法施行規則第4条または平成29年改正省令附則第2条第3項の規定に基づく認定 =

1. 5点

- ・トライくるみん認定=2. 5点
- ・くるみん認定②（平成29年4月1日～令和4年3月31日までの基準）（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（令和3年厚生労働省令第185号）による改正前の次世代法施行規則第4条又は令和3年改正省令附則第2条第2項の規定に基づく認定（ただし、①の認定を除く））=2. 5点
- ・くるみん認定③（令和4年4月1日以降の基準）（令和3年改正省令による改正後の次世代法施行規則第4条第1項第1号及び第2号の規定に基づく認定）=2. 5点
- ・プラチナくるみん認定=4. 5点

○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定・ユースエール認定=2. 0点

○スポーツエールカンパニー認定

（スポーツ庁「Sport in Life プロジェクト」に基づくスポーツエールカンパニーの認定）

- ・スポーツエールカンパニー認定=1点
- ・スポーツエールカンパニー+（プラス）認定=2点
- ・Bronze（ブロンズ）認定=2点
- ・Bronze+（ブロンズプラス）認定=3点
- ・Silver（シルバー）認定=3点
- ・Silver+（シルバープラス）認定=4. 5点

○上記に該当する認定等を有しない=0点

3 「3（2）障害者支援等の取組に関する評価」に係る評価基準
以下の評価基準により3段階評価を行う。

大変配慮している=2点

配慮している=1点

配慮していない=0点